東北地方 1か月予報

(2月9日から3月8日までの天候見通し)

平成25年2月8日 仙台管区気象台発表

<予想される向こう1か月の天候>

向こう1か月の出現の可能性が最も大きい天候と、特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。

東北日本海側では、平年に比べ曇りや雪の日が多いでしょう。東北太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多い見込みです。

向こう1か月の平均気温は、平年並または低い確率ともに40%です。降水量は、東北日本海側で平年並または多い確率ともに40%です。日照時間は、東北日本海側で平年並または少ない確率ともに40%です。東北日本海側の降雪量は、平年並または多い確率ともに40%です。

週別の気温は、1週目は、低い確率60%です。

< 向こう1か月の気温、降水量、日照時間、降雪量の各階級の確率(%)>

[気温]	東北地方	40	40	20
[降水量]	東北日本海側	20	40	40
	東北太平洋側	30	40	30
[日照時間]	東北日本海側	40	40	20
	東北太平洋側	30	40	30
[降雪量]	東北日本海側	20	40	40
	低い(少ない)	平年並	高	い(多い)

<気温経過の各階級の確率(%)>

[1週目]	東北地方		60	30	10
[2週目]	東北地方	40	30	3	30
[3~4週目]	東北地方	40	30	3	30
		低い	平年	並	高い

<予報の対象期間>

1 か月 : 2月 9日(土)~ 3月 8日(金) 1 週目 : 2月 9日(土)~ 2月15日(金) 2 週目 : 2月16日(土)~ 2月22日(金) 3~4週目 : 2月23日(土)~ 3月 8日(金)

<次回発表予定等>

1か月予報:毎週金曜日 14時30分 次回は2月15日

3か月予報:2月25日(月) 14時 暖候期予報:2月25日(月) 14時

<参考資料(平年並の範囲等)>

(1)30 年平均値(向こう1か月の平均気温、降水量、日照時間、降雪量と1週目、2週目、3~4週目の平均気温)

	気 温	降水量	日照時間	降雪量	気 温()			
	()	(mm)	(時間)	(cm)	1 週目	2 週目	3~4週目	
青森	-0.1	96.3	81.3	148	-1.0	-0.5	0.5	
深浦	0.6	76.2	58.4	75	-0.2	0.3	1.2	
むつ	-0.6	83.4	101.4	135	-1.4	-0.9	0.0	
八戸	0.1	42.3	133.6	73	-0.8	-0.2	0.8	
秋田	1.2	88.5	73.1	91	0.4	0.8	1.7	
盛岡	-0.5	56.5	131.0	70	-1.5	-0.9	0.1	
大船渡	1.6	57.5	135.3	28	0.9	1.3	2.1	
宮古	1.0	65.0	151.9	56	0.3	0.7	1.5	
仙台	2.6	45.9	151.4	28	2.0	2.3	3.2	
石巻	1.9	42.6	161.4	28	1.2	1.5	2.4	
山形	0.8	61.7	106.4	105	0.0	0.3	1.4	
新庄	-0.1	126.1	68.0	190	-0.8	-0.5	0.5	
酒田	2.4	105.4	69.6	81	1.7	2.1	3.0	
福島	2.8	50.6	145.3	47	2.1	2.5	3.4	
若松	0.6	67.2	104.2	122	-0.3	0.2	1.3	
白河	1.4	46.8	153.1	34	0.7	1.1	2.0	
小名浜	4.5	67.4	172.3	-	3.9	4.2	5.0	

小名浜の降雪量の平年値はありません。なお、気温、降水量、日照時間、降雪量の「平年並」の範囲は、地点ごとに幾分違いは ありますが、下に示した地域平均の「平年並」の範囲を参考にして下さい。

(2)1981 ~ 2010年のデータに基づいた向こう1か月地域平均の気温、降水量、日照時間、降雪量の平年差(比)の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	気温平年差()	降水量平年比(%)	日照時間平年比(%)	降雪量平年比(%)
東北地方	-0.4 ~ +0.6	80 ~ 112	96 ~ 104	76 ~ 112
東北日本海側	-0.4 ~ +0.5	89 ~ 110	90 ~ 106	85 ~ 122
東北太平洋側	-0.4 ~ +0.6	65 ~ 122	98 ~ 105	67 ~ 108

(3)この予報期間の1週目、2週目、3~4週目の地域平均の気温平年差の「平年並」の範囲は次のとおりです。

	1 週目	2 週目	3 ~ 4 週目
東北地方	-0.5 ~ +0.9	-0.7 ~ +0.8	-0.6 ~ +0.7
東北日本海側	-0.5 ~ +0.9	-0.7 ~ +0.8	-0.6 ~ +0.7
東北太平洋側	-0.5 ~ +0.9	-0.7 ~ +0.7	-0.6 ~ +0.7

<参考資料(利用上の注意)>

- (1) 気温(降水量)等は、「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の3つの階級で予報します。階級の幅は、1981 ~ 2010年の30年間における各階級の出現率が等分(それぞれ33%)となるように決めてあります(気候的出現率と呼びます)。
- (2)予報する確率の数値は、それぞれの階級が出現する可能性の大きさを表しています。予測資料の信頼性が大きい場合には気候的出現率から大きく隔たった 10%以下や 60%以上の確率を付けられますが、特定の階級を強調できない場合には気候的出現率と同じかそれと同程度(30%、40%)の確率しか付けられません。
- 出現率と同じかそれと同程度(30%、40%)の確率しか付けられません。 (3)晴れや雨などの天気日数は、平年の日数よりも多い(少ない)場合は「平年に比べて多い(少ない)」、また平年の日数と同程度に多い(少ない)場合には「平年と同様に多い(少ない)」と表現します。なお、単に多い(少ない)と表現した場合には対象期間の2分の1より多い(少ない)ことを意味します。

東北地方 1か月予報解説資料

平成25年2月8日 仙台管区気象台

1. 出現の可能性が最も大きい天候

向こう1か月(2月9日~3月8日):

冬型の気圧配置となる日が多いでしょう。東北日本海側では平年に比べ曇りや雪の日が多く、 東北太平洋側では平年と同様に晴れの日が多い見込みです。

向こう1か月の平均気温は、平年並または低い確率ともに40%です。降水量は、東北日本海側で平年並または多い確率ともに40%です。日照時間は、東北日本海側で平年並または少ない確率ともに40%です。東北日本海側の降雪量は、平年並または多い確率ともに40%です。

1週目(2月9日~2月15日):

気圧の谷や寒気の影響で曇りや雪の日が多いですが、期間のはじめは東北太平洋側の平野部では晴れる所があるでしょう。

1週目は、低い確率60%です。

2週目(2月16日~2月22日):

冬型の気圧配置がやや強く、また、気圧の谷の影響を受けやすいでしょう。東北日本海側では 平年に比べ曇りや雪の日が多く、東北太平洋側では平年に比べ晴れの日が少ない見込みです。 気温は、各階級の確率の偏りは小さい。

3~4週目(2月23日~3月8日):

冬型の気圧配置となる日が多いでしょう。東北日本海側では平年と同様に曇りや雪の日が多く、 東北太平洋側では平年と同様に晴れの日が多い見込みです。

気温は、各階級の確率の偏りは小さい。

主な気象官署の、向こう4週間の平年の天気出現日数(日)

青	弄 森	秋	田	盛	畄	仙	台	Щ	形	福	島
晴れ	降水	晴れ	降水	晴れ	降水	晴れ	降水	晴れ	降水	晴れ	降水
7.	2 17.3	6. 1	15.5	15.4	8.8	18.1	5. 3	11.5	11.6	17.3	7. 1

晴れ日数は「日照率 40%以上の日数」、降水日数は「日降水量 1mm 以上の日数」。

2. 東北地方の平均気温平年差の実況と予測資料

地域平均気温平年差の予測資料では、週別の平均気温は、1週目は平年を下回り、2週目、3~4週目は平年付近の予想となっている。

東北 地方 土地域平均気温平年差 実測値 ■予測値 5 4 3 気 2 温 1 0 年 差 -1 (°C) -2 -3 -4 -5 1/19 1/26 2/2 2/9 2/23 2/16 3/2

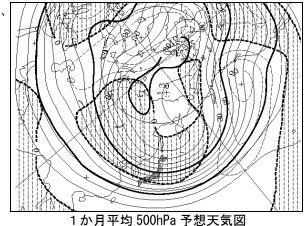
- グラフの値は全て7日間平均値であり、横軸の値は平均期間の中日。
- 予測期間には7日間平均気温の予想に対する信頼の程度が40%の幅(濃い陰影の範囲)と、信頼の程度が70%の幅(濃い陰影と薄い陰影の範囲)を表示。
- ・ 水平な3本の実線は、予報期間の1週目、2週目、3~4週目の平均を表す。
- ハッチの期間は、発表日の観測値が確定していないため、観測値と予測値に基づいて結んでいる。

3. 1か月平均と1. 2週目の上空の大気の流れの予想(500hPa 予想天気図)

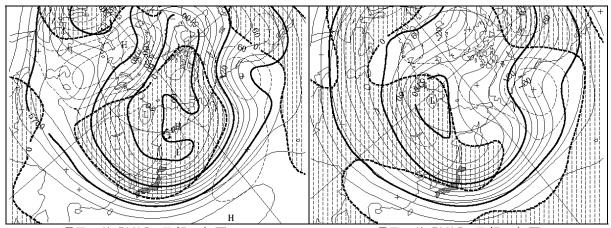
1か月平均:中央シベリアから日本の東で負偏差、 日本の南では東西に帯状の正偏差となる。東北地 方は寒気の影響を受けやすく、気温は低い傾向が 見込まれる。

1週目: 日本付近は負偏差に覆われる。冬型の気 圧配置は強い見込み。東北地方は、期間の前半は 寒気の影響を受け気温は低いが、後半は平年並と なる予想。

2週目: 北日本は負偏差に覆われ、東北地方はや や低温傾向が予想される。また、気圧の谷の影響 を受けやすく、平年に比べ曇りや雪の日が多くな る見込み。



図の見方は 1,2 週目と同じ。ただし偏差の間隔は 30m。



1週目平均 500hPa 予想天気図

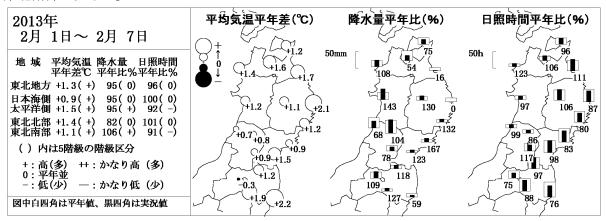
2週目平均 500hPa 予想天気図

実線は等高度線(間隔 60m)、点線は偏差(間隔 60m)。陰影部は負偏差で一般に寒気に対応し、白抜きは正偏差で一般に暖気に対応する。

4. 最近1週間(2月1日~2月7日)の天候の経過

この期間、高気圧に覆われた日もあったが、低気圧や前線、気圧の谷が次々と通過し、通過後は冬型の気圧配置となった。東北日本海側は曇りや雪または雨の日が多く、東北太平洋側の天気は短い周期で変わった。7日は低気圧の影響で、秋田県、岩手県、山形県で大雪となった所があった。

平均気温は高い。降水量は東北北部で平年並、東北南部で多い。日照時間は東北北部で平年並、 東北南部で少ない。



最近1週間の平均気温、降水量及び日照時間の平年差(比)